



授業科目名[副題]	担当教員[所属]
<p style="text-align: center;">情報処理実習</p> <p style="text-align: center;">Applied Information Processing</p>	伊藤 健吾 [応用生物科学部] 八代田 真人 [応用生物科学部]

開講年度	2008	
科目開講学部	応用生物科学部	
対象学科	生産環境科学課程	
授業科目区分	科目区分	専門科目
	科目分類	生産環境科学課程
	判定科目区分	
対象学年	2年	
対象者の制限		
開講学期	後学期	
開講時間割	木曜 4限 木曜 5限	
開講時間割特記事項		
授業の形態		
単位数	1	
必須・選択の別		
教室	[応生]総合情報メディアセンター3F演習室	

[注]開講時間割・教室は変更となる可能性があります。変更となった場合は掲示等でお知らせします。

履修コード	科目番号	カリキュラム
ABA00280	28	応用生物科学部(2004)

1. 授業のねらい(授業のねらい・目標・学習達成目標)

表計算ソフトウェアを利用してデータ処理・加工と統計解析の実際的な方法を習得する。データの特徴を読み取り、それに適した統計解析を行い、その解釈と表現方法およびまとめ方を一連の過程として習得できるようにする。

2. 授業計画(授業形態・修得しておくべき科目など)

1. 実験計画法1
2. 実験計画法2
3. 三群間以上の比較の解析法とその解釈1(t検定の復習とその限界を知る)
4. 三群間以上の比較の解析法とその解釈2(一元配置分散分析)
5. 三群間以上の比較の解析法とその解釈3(二元配置分散分析)
6. フィールドデータの抽出法とデータ採取の実際1

7. 課題演習(フィールドデータの解析とレポート)
8. カテゴリーデータの解析(カイ二乗検定)
9. 回帰分析1(非線形回帰)
10. 回帰分析2(重回帰分析)
11. その他の分析方法について(主成分分析、判別分析、数量化理論)
12. ノンパラメトリック検定(Wilcoxon, Krushall-Wallis, Friedman, 順位相関分析)
13. 総合演習(フィールドデータの採取と解析)
14. 総合演習(フィールドデータの解析とレポート)
15. 試験

生物統計学(2年 前学期)の内容を十分に復習して履修するようにしてください。

3. 教科書・テキスト・参考文献等

講義資料はAIMSにて配布する。

以下, 参考図書

新城明久「新版 生物統計学入門 - 計算マニュアル -」朝倉書店

Sokal & Rohlf(藤井宏一 訳)「生物統計学」共立出版

粕谷英一「生物学を学ぶ人のための 統計のはなし」文一総合出版

内田治「すぐわかるExcelによる統計解析」東京図書(類書可)

バーナード・Cら(近藤修 訳)「生物学の考える技術」講談社ブルーバックス

ダレル・ハフ(高木秀玄 訳)「統計でウソをつく法」講談社ブルーバックス

4. 試験・成績評価(試験の方法・成績評価の基準及び方法)

成績評価: レポート(20%), 最終試験(80%)の総合成績で評価する。

5. その他特記事項

【受講者へのメッ 学生証および情報教育利用者システムのパスワードを必ず持参すること。忘
セージ】 れると授業を受けることができません。

【オフィスアワー】#

【連絡先】[居室] #

[電話] #

[メール] #

【受講に必要な経費】#

シラバスURL	https://syllabus.gifu-u.ac.jp/syllopen/SyllabusViewAction.do? courseID=20082ABA00280
---------	--

CourseID	20082ABA00280
----------	---------------

閉じる